



「聖書に聴く」

高校時代、初めて教会に行き、聖書を手にした。「毎日、聖書を読み、祈りを持って一日をはじめることがクリスチヤン生活の土台です」と教えられ、毎日聖書を読もうと、「NO BIBLE NO BREAKFAST」などと高校生仲間で頑張りました。中々、うまくいきません。

聖書を読むことの大切さを教える牧師になってからでさえ、自分自身が聖書をどのように読むのかを学んだこと

がありません。そんな時、聖書の読みか当たを教えてくれると聞いて初めての「アシュラム」に行きました。

「聖書は読むものではありません。聖書に聴くことが大切です。」これが初めて参加した「アシュラム」で教えられたことでした。それまで、自分にとて「なるほど」と思ったり、感動する言葉を探して読んでいた私は、ビックリ！！

確かにその通りです。「聖書は神の言葉です。」と信じているのであれば、自分の気に入る言葉に線を引いて読むのはおかしい、神様が語ってくださる言葉を正しくお聞きするのでなければ、神様に失礼だと気付かされました。

以来、私たち夫婦はできるだけアシュラムには参加して、「毎日、聖書に聴く」生活ができているかを吟味することにしています。

今、「愛知 1 治アシュラム」に参加するために来ていますが、良い交わりの中で聖書に聴く練習をしようと楽しみにしています。「アシュラム」は皆さんにもお勧めです。